

＜新入生ガイダンスにて＞

校長の千葉といいます。よろしくお願ひします。今日は小学校の校長先生方に相談し、このような形で場所を移動し、内容を精選して、説明会を行うことになりました。さて、ようこそ秋保中学校へ、みなさんが「秋保中学校で良かった」と思えるように今までいろいろと準備してきました。

まずは国連からユネスコスクールに認定されることになりました。国連で採択されたSDGsという宣言があります。秋保中学校はその主旨に賛同し、この秋保が「持続可能な魅力ある地域」として発展していくように地域おこしと伝統文化の継承に取り組んでいます。今月29日（金）に、国際シンポジウムで日本の代表として取り組みを紹介します。英語で発表し、英語で質問を受けるので大変ですが、今ローレンさんの協力をもらいながら準備しています。

また、ほかの中学校ではやっていないキャリアインターンシップも行っています。これは全校生徒が夏休みを中心に地元で職場体験を行うものです。今年はコロナ禍でも43箇所の事業所に協力をもらいました。

起業体験も行っています。新聞やテレビにも取り上げられましたが、丸森の企業とコラボして昨年「キセキのたびぷりん」の商品開発を行い、その縁で修学旅行でもいろいろな体験をさせていただきました。今後は地域の特産物を使った商品開発にも挑戦していきます。今年度は秋保の今後の交通を考える授業も行いました。皆さんが秋保をさらに深く知り、将来について考えてもらうためです。

制服や体育着、上靴についても昨年検討しました。制服については、デザインは変わりませんが、素材がウオッシュャブルになり、伸縮性が増し動きやすくなりました。体育着は上のデザインは変わりませんが、下が紺色になりました。上靴は運動に適した機能性を上げたデザインにしました。これから採寸、注文してもらいますが、お姉さんやお兄さんなどからお下がりである場合は以前のデザインのものでもかまいません。

また、部活動についても検討しました。生徒数が減少し、バレーボール部は部員がいなくなりましたので募集を停止します。また、部によっては単独チームが作れない可能性があります。その場合は、近隣の学校にお願いし、合同チームで中総体等の大会に参加させてもらうようにします。平日は秋保中学校で練習し、休日は合同練習ができるよう調整していきます。しかし、チームプレーを重視するスポーツでは十分な練習ができない可能性も考えられます。そのため、大会では出場の機会が限られてしまうかもしれません。中学生にとって部活動は、学校生活において大切な活動の一つです。十分に考えて、3年間楽しく続けられる部活動を選んでほしいと思います。保護者の皆様にもご協力をよろしくお願ひします。

今年度コロナ禍の臨時休校中も秋保中学校ではオンライン学習に取り組みました。再開後もオンラインと普通の対面授業をミックスしたブレンド型反転授業に取り組んでいます。「すらら」という学習ソフトを経済産業省からの助成を受け無料で使っていますが、来年度以降も何とか継続できるように今いろいろと画策しているところです。1人1台タブレットも整備されますので、家庭に持ち帰って家庭学習にも活用できるようにしたいと思います。

4月からは皆さんも秋保中学校の一員です。皆さんと一緒に「秋保中学校で良かった」と思えるような学校にしていきたいと思います。